

DD ニュースレター

Firsts and Lasts at Rose Festival～最初と最後の薔薇祭～

落合真帆、竹島京香、吉原歩里

9月23日、24日は年に一度の文化学園杉並中等・高等学校の学園祭が開催され、今年のテーマは「花」でした。

初めての薔薇祭となったDDプログラム高校1年生は、マニキュアを使って好みのキーホルダーが自作できる「Re:Wolf」というお店を開店しました。

2回目の薔薇祭となったDDプログラム高校2年生は、様々なパンを販売した「Dan Dan Bakery」というパン屋を開店しましたが、中でもフラワー（花）パンが好評でした。

DDプログラムの生徒として最後の薔薇祭となった高校3年生は、ハンバーガーとケーキを提供する「Dipko's Kitchen」を開店しました。ガトー・ショコラが開店30分で売れきれたのは、みんなびっくりでした。

土曜日の夕方、DDの生徒達は初めて中夜祭に参加しました。素晴らしいダンスや歌のハーモニーで会場は盛り上がり、中夜祭は大成功に終わりました。

今年は女子高として最後の薔薇祭でもありました。生徒たちは皆、自分たちそして来校くださった方々にとっても一生の思い出となるよう一生懸命学園祭に取り組み、お陰様で学園祭は大成功で終了しました。また来年の薔薇祭でお会いしましょう！

Articles by students～生徒による記事～

今月のニュースレターでは、高3ジャーナリズムの授業を選択している生徒達が撮影した写真や編集した記事が載せることができ嬉しく思います。DDニュースのためのインタビューや作成に取り組んできた生徒達に感謝します。

Celebration of Rose Festival～大盛況の薔薇祭～

年に一度の薔薇祭ですが、今年の来場数は2000人以上と大盛況でした。生徒たちが催したゲームや工作、ファッションショーなどたくさんの方々に楽しんでいただきました。

What Summer Brought Us: 夏と言えば

青木美雨、池崎詩美、成岡まいり

先日、高3ジャーナリズムを選択している私達は、DDプログラムの高校2年生、3年生に夏を形容詞一言で表すと何かという質問をしました。高2では、「多忙な」、「懐かしい」、「活動的な」などの形容詞が挙げられましたが、多数の生徒が夏休み中にカナダやアメリカ、沖縄など旅行したことがこれらの形容詞選択につながったようです。夏休みも大学受験を控えた高3では、勉強で忙しいため、「大変疲れた」、「自らを振り返った」、「建設的な」などの形容詞が挙げられました。しかしながら、DDプログラムの生徒達は夏休みにどれくらい勉強をしたのでしょうか？右のグラフをご覧ください。DDプログラム高2、高3の一週間平均学習時間は、28.3時間という結果でした。夏が過ぎ去った今、私達はDDプログラム（高2、高3）の生徒達に2学期の目標を聞きました。予想通り、高校3年生の多くは「第一志望の大学」に入ることや「州統一試験で良い成績を取る」といった内容の回答をしました。高校2年生の生徒達の多くもまた、「TOFELや英検を受験すること」と回答し試験モードに入っているようです。頑張れ高2、高3！

A Window into Canada: Gr.10 DD Students Return to Tokyo

～カナダ体験：DDプログラム高校1年生帰京～

編集：高3ジャーナリズム全員

カナダ夏季研修から帰国した高校1年生は、ブリティッシュコロンビア州での夏を語る際、「忘れることのできない」、「(難しいが) やりがいのある」、「興味深い (おもしろい)」、「素晴らしい」の4つの形容詞を多く用いました。英語の技術を磨くことや、高1ソーシャルスタディーズ (社会) の単位を取るだけでなく、ビーチでのサイクリング、出会った人々との会話、カヤック、庭でのトランポリンなども楽しみました。

食事はどうだったのでしょうか？カナダで一番おいしかった食べ物は何か聞いてみたところ、たくさんの生徒がプーチン、ハンバーガー、そしてピロギー (ジャガイモやチーズが詰まったギョーザのようなもの) を挙げました。その他にも甘いシリアル朝食、シナモントーストクランチも人気がありました。

カナダから帰国した高校1年生へのインタビューを行った高3ジャーナリズムの生徒達と自分たちの経験をオープンに話してくれた高1の生徒達に感謝します。元気で東京に帰ってきた高校1年生、ソーシャルスタディーズ修了おめでとう！

(左写真) DDプログラムの高校1年生は、ホストファミリーからBC州の生活について学び、また、バレナス高校でカナダの歴史、BC州の先住民について学びました。そして無事に研修を終えることができました！(写真はバレナス高校にて)

Applications for next year～来年度DDプログラム受験を考えている皆さまへ～

たくさんの方々に来年度の中学DD準備プログラムと高校DDプログラムへ興味をもっていただいております。今までたくさんの来客者があり、毎回多くの方々と私たちの取り組みについて共有できることを喜びに感じています。来年度のDDプログラムに入学することを考えていらっしゃる方や関心のある方をご存知の場合は、入学試験の日程など、BSCISまでお問い合わせください。DDプログラムの受験情報は、ウェブサイトでもご覧いただけます。

Grade 12 university applications～高3大学受験～

毎年この時期は、受験を控える日本の高校3年生にとってはエクサイティングであり、とてもストレスを感じる時ですね。生徒達は、学校で良い成績を修めることだけでなく、志望する大学の厳しい入試に向けて準備をしなければなりません。

DDプログラムでも、日本の大学受験と同時にBC州での卒業準備をしていかなければなりません。私たちは、今年、初めての卒業生を送り出すこととなりますが、全員が志望大学に受験できるよう支援しています。

この時期は、生徒達にとってダブルディプロマプログラムを卒業する利点がとても明らかになります。それは生徒達が入学してから分かっていることなのですが、以下は、生徒たちが実際に感じていることです：

1. ダブルディプロマを持っていることにより、10月、11月に実施される帰国生入試や留学生入試などの特別入試を受けるチャンスが与えられます。
2. DDプログラムで、内容の濃い英語の課題をこなしていくことにより、IELTSやTOEFLなどの英語試験のスコアも上がっていきます。それは、志望大学入学への強みになります。
3. BC州の卒業証書（ドッグウッド・ディプロマ）を所持することにより、BC州の大学入学への選択も容易になります。BC州の短大やほとんどの大学は、BSCISの生徒にはIELTSやTOEFLといった英語の試験を求めません。それらのBC州の短大や大学は、高校3年次の学校の成績と州統一試験の結果を総合的に見て受け入れを決定します。

現在、高校3年生達は、志望する大学への入学に向けて奮闘し頑張っています。“I CAN do it!”

Halloween

生徒達は今、ハロウィンをとっても楽しみにしています！10月31日は、コスチュームを着用し、全クラス一緒にハロウィンに関する言葉を使いながらスペシャルイベントを行います。（ハロウィンコスチュームの着用は、任意です。）

〈10月31日（火）の予定〉

1. 昼休憩：コスチューム着用
2. 5限：DDハロウィンイベント
3. 6、7限（ホームルーム）：コスチューム着用のまま授業

〈写真左〉一生懸命頑張った中間試験の後、カナダでの伝統的な行事、ハロウィンを授業で楽しみます。

〈インフォメーション〉

現在の進路状況をお知りになりたい方は、BSCISまでお問合せください。

TEL：03-3392-6636